

15の春を 泣いてたまるか



倉敷市立福田南中学校
進路だより 第4号
令和6年4月16日

オープンスクールについて（その2）

前回(第3号)は、オープンスクールの申し込みについてお知らせしました。では、その日程についてはどう調べればよいのでしょうか。

○各高校からのお知らせプリント(チラシ)

○高校のホームページ

○私学協会からの一覧表(私立高校)

○岡山県教育委員会からの一覧表(公立高校)

で案内されます。自分の希望する学校の情報は、自分で取りに行きますが、気をつけてほしいことは、その日に参加できるかどうかを正しく把握しなければなりません。申し込みをしたならば、必ず参加することが基本です。よくある失敗例は、

○県大会の日程と重なっていた。あるいは、県大会直前で部活動を優先したい。

○他の高校のオープンスクールと同じ日程なのに両方申し込んでしまった。

○友達に誘われて申し込んだけれど、よく考えるとあまり興味がない高校だった。

など、気をつければ防ぐことができる失敗です。

オープンスクールで見るとべき4つのポイント

1. 通学時間と通学経路

交通ルートや所要時間、駅の乗り換えなど、毎日通うことをイメージしながら確認しましょう。

2. 学校の先生や先輩の雰囲気

学校説明会や部活体験、校内見学で、先生や在校生と接する機会が多いので確認しましょう。

3. 学校の設備

教室、体育館、食堂など。工業科・福祉科などの専門学科ならば実習設備も確認しましょう。

4. 入試のポイント

私立高校では入試対策講座を開いている学校もあり。入試の傾向をしっかりと確認しましょう。

オープンスクール参加に当たっての注意事項

○引率教員はつきません。各自で責任をもって参加しましょう。保護者引率でもかまいません。

○どうしても都合が悪くなったり、当日体調が悪くなったりした場合には、

保護者もしくは本人が直接高校に連絡をして取り消しを行いましょう。

○万が一、遅れそうになった場合には、きちんと相手側の高校へ連絡しましょう。

不安を取り除くには、オープンスクールに参加することです。1度も参加せずに入試を迎える人はほとんどいません。計画的に準備を進めていきましょう。